

中学三年生の皆さんへ 第二号

石下紫峰高校は、いろいろな授業を体験して「自分さがし」をする学校です。

A君とBさんは、大学か専門学校に進学したいと考えています。



A君

「僕は、パソコンが好きなので、将来は大学か専門学校に進学してさらに専門的な力を上げたいけど、どういうところかな。どんな授業があるのかな。」



Bさん

「わたしは、食べ物に大変興味があるの。毎日食べるものは、安全か？など。あとは、パンやケーキも作ってみたい。どんな学校に進めばいいかなあ。」

このような希望をもっている皆さんは、下の図を見てください。



A君

1年次の「産業社会と人間」という授業の中で、2人の担任の先生と相談して「図形と画像の処理」, 「コンピュータデザイン」, 「職業探究」の授業をとることにしたよ。

前2つは、専門学校の先生の授業で、3つめは、大学の先生の授業だよ。1年間いろいろ様子を聞いて大学か専門学校が決める。



Bさん

わたしも2人の担任の先生にアドバイスをいただいて、「食文化」、「フードデザイン」、「栄養」の授業をとることにしたの。「フードデザイン」の授業では、専門学校の先生が調理の授業をしていただけるの。パティシエ体験をしながら将来の学校をじっくり決める。

これが2人担任制です。皆さんの「自分さがし」を2人の担任の先生がていねいに手伝います。

進路の決定のながれ

(1) 1年次

週2時間の授業「産業社会と人間」前半部をとおして、自分さがし講演会、自分さがしガイダンス、インターンシップ等から様々な情報や仕事に関する知識や考え方に接する機会を得ます。後半部では、自分さがしワークシートを使いながら2人の担任が2年次の3科目(6単位)、3年次の6科目(12単位)の時間割作成を手伝います。

(2) 2年次

1週間に3科目、自分で選んだ科目を少人数で学習しながら、将来の「自分さがし」をする。この授業の中には、大学や専門学校の先生方のものが多く含まれていて、ほとんどが将来の仕事につながっている。特に重視したいのが実際に仕事に携わる中での「やりがい」、「誇り」、「苦勞」など現実に直面した内容であることである。

(3) 3年次

1週間に6科目、自分で選んだ科目を少人数で学習しながら、将来の「自分さがし」をする。卒業後の就職先を見つけるために、一生涯しっかり続けていく仕事を発見することや、何を学びたくて、自分に適したどんな資格をとりたくて大学や専門学校へ進むのかを決めるための授業である。